



# LIBRARY NEWS



まもなく梅雨になります。雨の日はぜひ図書室へ来て本を読んでください！新着本が届いています。テーマ別コーナーも定期的に模様替えしていますので、どんな本があるのか、のぞいてみてくださいね。ちなみに今月は「6月15日は栃木県民の日特集」です。

「こんな本が読みたい！」というリクエストもどんどんお寄せください。お待ちしております。



図書室で借りた本、自分の本、学級図書を読みましょう。



## 6月10日(月)~14日(金)は 読書Week

### 課題図書を紹介します！

第70回青少年読書感想文全国コンクールの課題図書です。中学生のこの時期、みなさんに読んでほしい本が選ばれています。感想文は、自分で選んだ本で書くこともできます。「読書感想文の書き方を知りたい」「毎年書くのに苦労している」という人、図書室には文章の書き方のヒントになる本がたくさんあります。是非借りに来てください。



**ノクツドウライオウ**  
：靴ノ往来堂  
佐藤まどか 著



夏希はシューズデザイナーを夢みる中学生。祖父はオーダーメイド靴店「往来堂」の店主だ。祖父がつくる靴を履いた人たちには、人生を変えるほどの変化が起こる。夏希は、それらに影響を受けながら進路を定めていく。

**希望のひとしずく**  
キース・カラブレーゼ 著  
代田亜香子 訳



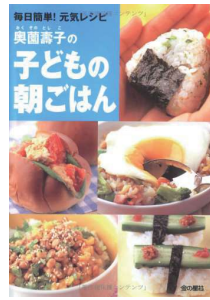
3人の中学生が、願いをかなえる伝説の井戸を見つける。そして、クラスメイトや町の人たちのさまざまな願いを知る。ひとりの優しい気持ちが、思いがけない奇跡を起こし、だれかの幸せにつながっていく。愛と希望の物語。

**アフリカで、バッグの会社**  
はじめました  
江口絵理 著

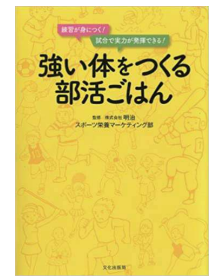


将来の夢が何度も変わり、銀行員になっても、仲本千津さんは「こうありたい自分」をずっと追いもとめてきました。色あざやかなバッグと彼女の生き方は、「自分の好きな色を選んでいいんだよ」というメッセージです。

# 6月は食育月間



図書室では、食に関する本を多く所蔵しています。「5」の棚には沢山の食に関する本があります。どうぞ手に取ってみてください。



## 料理がテーマの小説

食堂かたつむり 小川糸 著

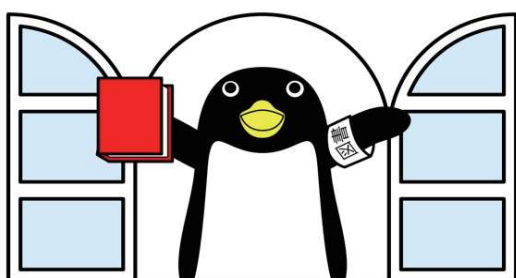


『ツバキ文具店』『ミ・ト・ン』などで有名な、小川糸さんのデビュー作。イタリアの文学賞である「バンカレッラ賞料理部門」を受賞した作品でもあります。

物語に登場する料理は、どれもおいしそうなものばかりです。特別な料理というよりは、地元の豊かな自然からとれる食材を使い、丁寧に心を込めて作られた料理ばかり。そして「食」と「命」について、感謝することを思い出させてくれる一冊です。



## 新着図書が続々入ってきています！！



新着本は、図書室入口正面の棚に並べていますので、手に取って読んでみて下さい。「あのシリーズの最新刊」もあるかも????

皆さんのリクエストも入ってきています。「お知らせ」が届いたら図書室へ借りに来てください。